

小学二年生

森の 水きん

れいわ五年四月

きょうから小学二年生になったよ。
ピカピカのランドセルの おとうとや いもうとが できて うれしいな。
ひらがなやカタカナのほかに 一年生でならった かん字 八十字も 使えるようになったよ。
としよしの本も よみつづけていこう。

れいわ五年七月

じいじが みこしを かいてくれた。
じいじも ことしの まつりで みこしを かついで たのしそうだった。
ぼくも おとなになったら みこしを かつぎたいな。
なつは 花火大かいや ぼんおどりもあって 大ぜいで たのしいな。

れいわ五年九月

じいじが なが生きについて かいてくれた。
じいじは ぼくより 六十年ながく 生きているのだけど まだまだ生きて
たくさん かきたいようだ。
ぼくも じいじが かいだ 本を たくさん よみたいから じいじにな
が生きしてもらいたいな。
ぼくが 六十さいになるころ じいじは 百二十さいになるよ。
じいじは それよりも なが生きしたいようだ。
ぼくも なが生きしながら じいじを おいかけよう。

れいわ五年十一月

じいじが 日本ごとについて かいてくれた。
ともだちとも じゆうに はなしが 出るのは おなじ日本ごとを つかっ
ているからなのだね。

ときどき ともだちと けんかしそうになると ついつい らんぼうな
いかたに なってしまふ。気をつけよう。

じいじと いっしょになつて うつくしい いいかたを 見つけていきたい
な。

れいわ六年三月

じいじが やく草について かいてくれた。

気をつけて 草を見るようになったけれど やく草を見つけられなかった。

でも さむい ふゆも かぜが ふきつける中 たえている草は たくまし
いな。

ぼくも たくましく 生きたいな。